

南箕輪村大芝高原森林づくり協議会 5回

会 議 名 称	令和6年度 南箕輪村大芝高原森林づくり協議会 (第5回)	
開 催 日 時	令和6年10月7日 (月) 開会：午後6時 閉会：午後7時45分	
開 催 場 所	南箕輪村 森の学び舎	
会 長 氏 名	岡野 哲郎	
会 議 事 項	<p>次 第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. あいさつ 3. 第5回協議会について 4. 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・大芝高原森林づくり実施計画 (案) 及び資料・解説編について ・今後の予定について 5. その他 6. 閉会 	会議結果
会 議 経 過	別添「協議会の経過要領及び発言者の発言趣旨」のとおり	
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・大芝高原森林づくり実施計画 (案) ・大芝高原森林づくり実施計画 森づくり解説・資料編 	

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

発言者	発言内容 ・ 意見
会長	<p>【1. 開会】 18:00 副会長 開会</p> <p>【2. あいさつ】</p> <p>こんばんは。 今日はもう実質最後の協議になります。この結果によってその後のパブリックコメント、一般の方に縦覧することになりますので、本日は確認いただきながら決めていきたいと思います。 今日は前回色々ご意見等いただいたことに基づき、修正を加えたものをご確認いただくこととなりますのでご意見頂戴できたらと思います。</p> <p>【3. 第5回協議会について】 ・第5回協議会の進め方と計画（案）に対する意見集約について</p> <p>○ 事務局 説明 （省略）</p> <p>【4. 協議事項】 ・大芝高原森林づくり実施計画（案）及び資料・解説編について</p> <p>○会長 協議事項進行</p> <p>○ 事務局 説明 前文～3章（省略）</p>
質問・意見	<p>環境林のところの絵ですが物質生産のものは環境林の外に出ているという表現ではなく、環境林の中に物質生産も含まれているのか。</p>
回答	<p>環境林の外に出ている形になっています。</p> <p>○事務局説明 4章（省略）</p>
質問・意見	<p>実施主体はどこまで盛り込んでいくのか。 木育と聞くと教育委員会、保育園であれば子育て支援課になるので、そういうところが実施主体に入ってこなくていいのか。</p>
回答	<p>現状、観光森林課が主体となって動いていますが、今後の検討課題となります。</p> <p>実施主体というところと一律に見られないというのはある。判断は協議会としては難しいので、事務局主導で一番現実にあった形で記載されるのがいい。 委員の意見をいただき、役場の会議で結論付けさせていただきます。</p> <p>○事務局説明 5章（省略）</p>
質問・意見	<p>42 ページのアカマツ伐採と植栽の図の中で面的の上から2番目のA1は3か年かけ</p>

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

回答	<p>てアカマツを伐採して植栽です、アスレチックのところは南側のところはアカマツとヒノキの混交林ですので遊具のない区域は天然更新になっている、それ以外のところは中・大苗木を植栽するということですがいつ植栽をされるのか、除いた理由は。</p> <p>予算の関係等もありますが、一旦全部施業し、整備が終わった後、次期の計画に載ってくると想定しています。</p> <p>分かるように記載しておくということでよいでしょうか。</p>
質問・意見	<p>書いておいたほうがいい。切りっぱなしのイメージがある。</p> <p>S 2について、段階的にやっていくと現地検討会で話した気がするが単年度で植栽を行ってしまうのか。</p>
回答	<p>以前、2カ年に分けてというところもあったが、計画を作っていく上で費用の面からS-2-2の道路沿いと合わせて施業をすることで施業できる範囲も広げて行きたいと考えた。</p>
質問・意見	<p>S 2-2は同じ年度に伐採でよいか。</p>
回答	<p>1回で伐ってしまうような形になります。</p>
質問・意見	<p>露天風呂なので道路から距離は離れているが車が並行して走っているの、帯状に分けた方が目隠しの関係からいいと言ったが検討はどうだったか。一気に伐って大丈夫なのか。植えてもすぐ大きくなるわけではないから。</p>
回答	<p>目隠しをしなければいけないという社会的な条件があり、面積も広いことから順次伐採を進め、植栽は温泉側から3 mまでの大苗木を植えるという計画です。</p> <p>ここは森林づくりではなく、造園系のものを取り入れたいと考えている。</p>
質問・意見	<p>伐採、植栽を議論されているが伐採と植栽を一緒にやるというのは不可能です。</p> <p>今みんなの森でも植樹をすると言われて地拵えをやっていますが、植栽もとなると、植栽をしても違う木を伐採しなければならぬということもまた起きます。そこに重機が入ると、今まで植えた木は何だったという話になると思う。実際、全部伐採し、それから考えるという方法はどうですかと提案をしたい、その後どこに何をどう植えるかということをしてしない限りは、いきなり伐採も植栽も一緒にしますよっていうのはやってみても無駄なものと思う。</p>
質問・意見	<p>上伊那の植樹祭をした所、1年経って今どうなっているかという、わんわんしてどうにもならない。木を植えられる状況じゃないですよということ。もう一つは伐採をしていく上において、せつかく植えたのに重機がまたそこを通過しなければいけないということが起きた場合は、せつかく労力をかけたのにまたぐちゃぐちゃになってしまうということが起きる可能性があり、もう少し慎重に考えたらどうか。</p> <p>委員の言われているのは伐採と植栽の関係についてはもう少し細かく見た方がいいという話ですが、私が質問したのはS 2の話です。余計にデリケートなところなので、1回の伐採と植栽でいいのかというのが私の質問です。堀をつくるような木を持ってきて配置するということですか。</p>

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

回答	その予定で計画をさせていただいております。
質問・意見	わかりました。すごいお金かかりますね。
回答	そうですね。確かにここの植栽はかなり費用がかかる形にはなっております。
質問	だから3～4mあるものを植えるということですよ。
回答	解説編の51ページで今言われているみんなの森のようなところは造林用苗木を適用する。一方で早く目隠し、もしくは日陰・木陰を作らなければいけないキャンプ場や温泉施設については中苗木もしくは大苗木を千鳥状に配置する等の少し造園的な植栽を導入し、早期に森林化していかないといけないということで計画しています。
質問・意見	中・大苗木というのが、山林での山づくりの時は大苗木でせいぜい1mぐらいの話をしており、サイズをきちんと書いていただいたらいいというのが1点。 それから委員からも出たのですが、地拵えをどの段階でどの時期にどの程度やるのかというのがセットですという説明がないといけない。 これも伐採の時にまとめて重機で一気に地拵えまで実施する、今それこそコンテナ苗木で植栽するような感じの施業の実施を考えているということですか。
回答	完全にアカマツの一斉林になっておりますので、一斉伐採をかけます。 それは機械化できますので全木で枝葉もすべて集積するという計画です。
質問・意見	伐採はいいのですが、今の質問は地拵えのタイミングどうするのかということ。
回答	地拵えは同時です。
質問・意見	同時ですよ、時間は空けないということですね。
回答	はい、機械地拵えが可能ですので一番効率いいと思われれます。
質問・意見	伐採の時に同時に機械で地拵えはしているということですか。 今の切り方は、切った後全部業者は慣らしてその場所は植えられる状態にはなるのですが、そこは作業道として使う予定があり、1年2年おいてまた植えますよって言ったから問題かと。
質問・意見	今は機械地拵えですから伐採と同時に機械で慣らすということですが、翌年の春には植栽するってことですね。
回答	委員の意見はある意味正しい部分があり、伐採して地拵えしても何かの都合で1年2年空いていくと藪立ちます。その辺は考えながらどの時期にやって植栽するか。 一番怖いのは、伐採は全面積できたけど、植栽しようと思ったらお金がなくてわずかしかできないとなると1年そのままになってしまう。そうすると藪になってくるということは十分に考え、連続性のある合理的な伐採から植栽まで、当然その後には下刈りも入ってくるので、その辺も考えた上でやっていくことが大事になる。

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

質問・意見	<p>28 ページ 29 ページの色づかいですが、多様性の森で樹種の多様性が緑で、生物多様性が肌色で、それから空間の多様性が青色になっていて、その後の現況整備後、将来像でも同じ色が使われているのでとても分かりづらい。せつかく体制を作るという大事な指針の表で、ただの時系列なので一つの色を濃くするみたいな感じにして、あくまでもこの樹種の多様性、生物の多様性はどの森のタイプのどんな管理がそれに目指しているのかみたいなことが紐づく方がいいのではないかと提案です。</p> <p>28 ページの多様性の森の目標林型の三つの多様性と爽快の森の目標林型の三つの文字があまり変わらない。現況の一番提案は現況・将来像という色が多様性の分類と紛らわしいので、あまり色を使わない方がいいのではないかなというの一点。</p> <p>もう一点今のお風呂が見えたら困るようなところに木を植えることについて、海外だとコンテナとかを使い土を入れ水も貯められるので、そこに苗木を入れることで、高さも嵩増しでき移動もできる。しかもそれを置いてとおくと草が生えないので、部分的にすぐにでも隠さないといけないところとかは植えて失敗するよりはいいのかなと思う。</p> <p>そういうものもうまく使っていくということは十分に協議していただければと思います。</p>
回答	<p>色使いですとか見え方についての提案ありがとうございます。再度見直しをし、見やすいものにさせていただきます。</p>
質問・意見	<p>熊の出る情報を発信するっていう話があったと思うが、信大で熊が出た時に、急に出的感じがありびっくりしたことがある。伊那市ではここら辺にいるよというのが放送されているが南箕輪村管轄になったら突然放送が流れ住民は準備ができてないみたいなことがあったのですが改善されているか。</p>
回答	<p>村には情報が入ってきている部分もあると思いますので、担当と協力し、早めの情報発信ということも検討させていただきます。</p>
質問・意見	<p>4 ページなのですが、先程ご説明いただいた今回多様性の森と彩りの森の名前がありますが、大芝の林の中の、林の区画の呼称自体もこれで変更されるのか、例えば今信州大芝高原みんなの森と言って集合場所の名前に使っていますが、今回のその実施計画でその名称も変わるのか、それともこの実施計画の名前はあくまでも目指す森林のイメージが掴めるよう便宜上についており、ゾーン分けに関しては基本計画のこれまでの名称を使い続けるのか。</p>
回答	<p>この計画の中での呼称ということで考えている。</p>
質問・意見	<p>何かそれ一言ちょっと書いておいた方がいい。あくまでイメージできるということでもいいと思うが、この計画の中で限って使うということ。一体どれが基本的名称なのか整理しておいた方がいい。</p>

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

質問・意見	<p>○事務局説明(省略) 6章・森づくり解説編</p> <p>解説編ページで行くと 48 ページ 49 ページの絵の中で、48 ページのアカマツを間伐した後、残った広葉樹等でシラカバは伐採とあるが、その理由をお聞かせ願いたい。</p> <p>49 ページのアカマツを伐採した後の広葉樹等がある中でカエデ類のうちウリカエデやウリハダカエデは除伐しても良いという理由をお聞きしたい。</p> <p>天然更新した広葉樹を全て残せとは言いませんが、あえてシラカバとカエデ類のことを記述した理由をお聞きしたい。</p>
回答	<p>48 ページにヒノキ、広葉樹の間伐、シラカバは伐採と記載をしていますが、みんなの森、計画では多様性の森の中のシラカバが非常に高齢化しており、枝折れしているものが多々あります。次期の森林を育てるために劣勢木のシラカバを伐採してもいいという考えで記載をした。</p> <p>49 ページ、カエデのうちウリカエデ、ウリハダカエデは先駆的に生育する樹種であり、樹高もそれほど大きくなれないという特徴があるため伐採してそれに変わるカエデ類を残した方がいいのではないかとということです。</p>
質問・意見	<p>ウリハダカエデは結構大きくなるのではないかと。</p>
回答	<p>大きくなる木もあるがそれだけで優先する可能性も否定できませんのでこのような記載とした。</p>
質問・意見	<p>除伐しても良いという書き方なので全て切るという意味ではないと思うが中には残した方がいいのがあるような気がします。</p>
質問・意見	<p>シラカバは成長が早くて寿命が短いので、歳はとってないがサイズが大きくて枯れが出てくるので、そういう危険木は除去していくのは当たり前になっている。</p> <p>逆に若齢のものは切る必要のない場合もあるだろうということに理解していいか。</p>
回答	<p>52 ページをご覧ください。以前の解説にはなかったが、多様性の森、みんなの森に関しては非常に広い区域であり、面的な多様性ということでシラカバも想定できる。手入れをしっかりし維持できれば、シラカバの森も多様性の一つだということで記載をさせていただいた。</p>
質問・意見	<p>実際の実行においては専門家の意見を聞きながらどのくらいこれが後々残るかということ、樹種特性を踏まえて扱っていくということ。</p> <p>むしろ天然更新で怖いのは低木類が繁茂してしまうと更新の困難がある。笹が繁茂する、低木性のものが出てきて藪になって繁茂すると種が落ちてても発芽しても残れない。実は気を付けなければいけないのはむしろ低木性の集団をどう抑え込んでいるのかというのが大事。</p> <p>天然更新というのは二度と同じ状況というのはなかなかなく難しい面があるからここで書いているのは例示的なものと捉えていく必要がある。</p> <p>まだ広葉樹林の天然更新については分かっていないことも多くマニュアル化がほとんど難しい段階。今はデータを取っているところですので今回、記録に残しながらどういう経過を辿ったのかというのを抑えておくだけで大事な資料になる。</p> <p>大芝の独特の再生の仕方があるはずなので、大芝でこういうことをやるとどう変化していくか、先行してやるところがどのようになるか、これだけ明るくするとどの樹種がいっぱい出てくるとか、逆に切らないと全然生えてこないとかいうのは十分にモ</p>

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

質問・意見	<p>ニタリングングしていくというのが大事だと思います。</p> <p>80 ページの環境保全に留意した整備のところでおオタカを取り上げていただいているのですが、大芝の森には他にもいろいろな野鳥がいますので、できれば緑囲みの下の一行目、「大芝高原はアカマツの大径木が多い平地林であることからオオタカ等の猛禽類が」とありますが、猛禽類の後に「など希少な野鳥が営巣している」としていただくと広く鳥たちを守ってあげられるかなと思うので文言化していただけるとありがたい。</p> <p>その下のポイントの一番下の行に森林整備、伐採等に通史が必要な期間であるとありますが注視ですよ？</p>
回答	<p>誤植です。訂正します。</p>
質問・意見	<p>他にもそういうところがあるかと思imasので確認をお願いします。</p> <p>本編の 30 ページの爽快の森の図、ここだけ多様性の森と書いてあります。</p>
回答	<p>最終的にもう一度あの字句等確認して間違いないものを出していきたいと思imasが、もし万が一気づいた所があれば連絡いただければありがたいです。</p>
質問・意見	<p>猛禽類のところ、それはその通りだと思いますので、ぜひ修正をお願いします。</p> <p>他ごぎいますか、よろしいですか、これで全部一応終わったということですね。</p> <p>気づいたことがあればぜひお知らせいただきたいということもありますので次に今後の予定についてということですので、パブコメ等の日程のお話をされるので、その時に気付いたところをいつ頃までに知らせて欲しいみたいなこともあれば次で説明してください。よろしくお願imasします。</p> <p>(今後の予定について) ○事務局説明 (省略)</p>
質問・意見	<p>一昨日の長野日報の第一面に載っていましたが、特にマツ枯れの補助事業について持ち越しの部分が枯渇してきて森林整備に多大な影響が出始めているということですが、補助事業というのは国、県とかで変わってきますが、補助金の額が少なくなると結局村費が非常に大きくなる。今のところのその財政を村で把握している現状ですか、このことに対してどの様に対応していくのかということをお説できる範囲で結構ですでお願imasいたします。</p>
回答	<p>ご指摘のとおり本年度特にマツ枯れの関係で補助金等の減額があり、県の方でもなかなか苦勞していると話を聞いている。マツ枯れの方は森林協議会で今後検討していただくこととなりますが、現状としては村でもできる限りの対応はしている。</p> <p>9月議会に今年度のマツ枯れ予算に対して増額の補正を組んでいただいた。今後の見通しも厳しいと県から聞いておりますが、その中でできる限りアカマツを伐っていくという方針しか今この場ではお話できませんが、どうしても実施計画に影響が出る可能性はある。事務局としてはこの計画に支障がないよう進めていきたいと思imasます。</p>
質問・意見	<p>我々の基本姿勢とすると、一つはどっちにしても枯れてしまう。それはできないので、それをちゃんと使う、売る、それで少しでも木材収入を得るということを前提と</p>

(会議の経過要領及び発言者の発言趣旨)

質問・意見	<p>してやっている。だから少しでもそこは努力を惜しまず伐採したアカマツ、広葉樹も含めて高値で次の予算の中に組み込んでいけるような体制というのはぜひ考えてもらいたい。できる限りのところを次の年の森を整備する予算の中にちゃんとインセンティブとして盛り込んでいくというところはぜひご検討いただきたい。そういうことでモチベーションを維持するために絶対必要な事だと思っています。</p>
質問・意見	<p>この計画が出来上がった時にどこで公表されて、どこで保管されるのかというのを教えてください。</p>
回答	<p>公表は村のホームページ等でやっていきます。また、村の中にある組の回覧で概要版のようなものを配布して見ていただくというところまでは考えております。 その物自体の保管としましては、こちら担当課の方で保管して引き継いでいくような形になります。</p>
質問・意見	<p>村のホームページはしばしば構造が変わって、そのうち見られなくなってしまう。 長期にわたる計画ですので、村民が事あるごとに振り返ることができないといけないと思いますので村の図書館などにきちんと資料を納入して保管して村民が見られるような体制にしていきたい。</p>
回答	<p>村の計画とか見られるところは役場にあり目につくようにします。また図書館にも話しをしていこうと思います。ホームページの更新の時も必ず残していくという形にします。</p> <p>【5. その他】</p> <p>【6. 閉会】</p> <p>○副会長 閉会</p>